第２次行財政改革プランと新総合計画の関係イメージ図

まちづくりの基本目標
「誰もがいきいきと心豊かに暮らせる持続可能な市民都市かわさき」をめざして

第2次行財政改革プラン

1　行財政改革の目的

「安定的な財政基盤を一刻も早く築き、市民生活の安定と向上を図る」

2　３つの柱による改革の推進

・行政体制の再整備 → **最優先課題**

・公共公益施設・都市基盤整備の見直し

・市民サービスの再構築

プランでは、改革の基本的な考え方を示し、各事業の改革の方向性は実行計画の中で明確化

改革の着実な推進により、施策の展開をバックアップ

新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」

実行計画

・７つの基本政策に基づく施策の展開
- Ⅰ　安全で快適に暮らすまちづくり
- Ⅱ　幸せな暮らしを共に支えるまちづくり
- Ⅲ　人を育て心を育むまちづくり
- Ⅳ　環境を守り自然と調和したまちづくり
- Ⅴ　活力にあふれ躍動するまちづくり
- Ⅵ　個性と魅力が輝くまちづくり
- Ⅶ　参加と協働による市民自治のまちづくり

・政策の執行を支えるその他の事務事業・経費

抽出

重点戦略プラン

・特に重点的・戦略的に取り組む施策

行財政改革委員会

改革の進捗状況の報告を受け意見を述べる

行財政改革推進本部

庁内推進体制

政策評価委員会

施策評価の結果等の報告を受け意見を述べる

総合計画策定推進本部

庁内推進体制